

木の表情を、 屋外でより長く。

木の風合いを活かし、
外観の経年変化を緩やかにする浸透型 UV 吸収・撥水技術



アコヤ製ベンチ Nine Elms Park, London CerPlus® P105 塗布後 36 か月 (2026 年 6 月)

屋外で使われる木材は、紫外線や雨水の影響を受け、褪色やグレー化、材面の粗化、黒カビなどの微生物の生育によって、時間とともに外観が変化していきます。

CerPlus® P105 は、こうした屋外での外観変化をゆるやかにする、酸化セリウムナノ粒子を用いた木材用浸透型 UV 吸収・撥水剤です。顔料で着色したり、塗膜を形成したりするのではなく、木材表層に浸透したナノ粒子が紫外線を吸収するとともに、木材表面を疎水化し、撥水性を与えます。

これらの働きによって、外観の経年変化をゆるやかにし、木目や質感を活かしながら、木材本来の表情をより長く保つことを目指します

経年変化をゆるやかにする、3つの働き。

紫外線を吸収する

酸化セリウムナノ粒子は、UVA・UVB・UVC 領域の紫外線を吸収し、紫外線による褪色や色調変化、材面の劣化を抑え、木材の外観が変化していく速度を、ゆるやかにします。

木材表面を疎水化する

酸化セリウムナノ粒子が木材表面の反応部位に結合し、材面を疎水化して撥水性を与えます。雨水などが木材表面から急速に浸入するのを抑えます。

微生物の生育を抑える

防カビ剤などの殺生物性成分を使用せず、材面への水分の浸入を抑えることで、黒カビなど水分に依存する微生物が表面で生育しにくい環境をつくります。

公共空間で、CerPlus® P105 塗布後 36 ヶ月



ベンチ設置1年経過：クリーニング前（2023年6月）



クリーニングし CerPlus® P105 塗布後 36 か月（2026年6月）

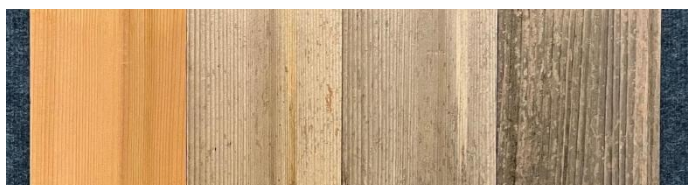
ロンドン・Nine Elms Park に設置された無塗装のアコヤ製ベンチ。2022 年 5 月に設置され、約 1 年間の屋外使用を経て、2023 年 6 月に表面をクリーニングしたうえで CerPlus® P105 を塗布しました。その後も継続的に使用され、2026 年 6 月、P105 塗布後 36 か月にも、木目の見える明るい木材の外観が確認されています。

屋外暴露が示す、材色と材面状態の違い。

CerPlus® P105 は、アコヤ材、ベイスギ、欧州カラマツ、欧州赤松など、複数の針葉樹で屋外暴露試験や実使用での評価が行われています。

ベイスギの屋外暴露試験では、0、6、12、18 ヶ月の状態を比較。未処理材では、時間の経過とともに材色がグレー方向へ変化し、材面の粗化も見られます。

一方、CerPlus® P105 処理材では、18 か月後も褐色系の外観がより多く残り、未処理材と比べて材色と材面状態の変化が抑えられています。

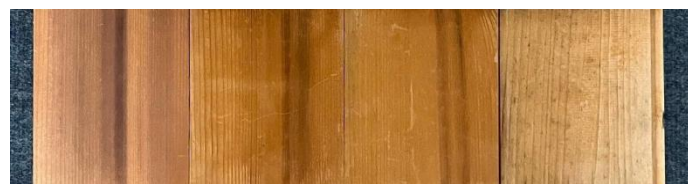


0 ヶ月

6 ヶ月

12 ヶ月

18 か月



ベイスギ / 上段：未処理、 下段：CerPlus® P105 処理材

木がもつ色を、より深く、豊かに。

CerPlus® P105 には顔料は含まれていません。一部の木材では、P105 を塗布することで、木材本来の自然な色がより深く、豊かな色調になります。これは、木材に含まれる成分自体の色調に生じる変化です。木材に含まれる成分は樹種によって異なります。

施工・基本仕様

- ・刷毛・ローラーで塗布
- ・基本 1 回塗り
- ・塗布面積：5～10 m²/L

材の吸込み・表面状態に異なります



製造

ENERGENICS EUROPE LTD.は、オックスフォード大学のナノテクノロジー・スピニングアウトを起源とする英国の機能性化学品メーカー。酸化セリウムナノ粒子分散液を専門とし、その特性を活用した木材用表面処理技術などを展開しています。

<https://energenics.co.uk/cerplus-p-series/>

輸入販売元

池上産業株式会社

〒広島県福山市南松永町 4-2-36

TEL 084-933-8856

E-MAIL woodwise@ikegami.net

WEB <https://woodwise.jp>